

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

九州部 2020-2021年度

第1回評議会およびEMCシンポジウム



2020年7月25日(土)

13時～15時30分

オンライン会議による

全体スケジュール

12:30～ テレビ会議参加開始

13:00～14:30 評議会(議案審議、協議、会長・主査の活動方針発表など)

14:30～14:50 休憩

14:50～15:30 EMCシンポジウム

※テレビ会議形式ですので、途中の出入りは自由ですが、評議会では議案審議の際は「評決権を持つ方」はご出席ください。「評決権を持つ方」とは部則第8条5(2)により、部長、直前部長、次期部長、書記、会計、クラブ役員(会長、副会長、書記、会計、直前会長)のうち一名、計22名です。

(九州部部則は、p31-33参照)

○評議会プログラム(1～3 10分)(進行:九州部書記 園屋高志)

黙祷

1. 開会宣言・点鐘 松永英明 部長
2. 部長挨拶 松永英明 部長
3. 来賓紹介 西日本区理事古田裕和様 EMC事業主任竹園憲二様
地域奉仕・環境事業主任藤好基子様 国際・交流事業主任中堀清哲様
4. 議案審議定足数確認(評決権を持つ者22名、現在____名出席)
5. 議案審議
6. 協議
7. 報告
8. その他
9. 閉会宣言・点鐘 松永英明 部長

【議事】（40分）

- 第1号議案 2019-2020年度第3回評議会議事録承認の件（p 3）
- 第2号議案 2019-2020年度活動報告承認の件（p 6）
- 第3号議案 2019-2020年度決算報告及び監査報告承認の件（p 10）
- 第4号議案 2020-2021年度九州部部長方針・活動計画承認の件（p 14）
- 第5号議案 2020-2021年度九州部予算（案）承認の件（p 18）
- 第6号議案 九州部部則の改正について（p 20）
- 第7号議案 2022-2023年度九州部部長選出の件（p 21）
- 第8号議案 「熊本地震支援金」の使途変更について（p 23）

【協議】（10分）

1. 70歳以上会員への会費優遇処置（p 25）
2. 新型コロナ対策に係る部・クラブへのアンケート及び活性化資金の申請について
(p 26)

【報告】（30分）

1. クラブ会長の方針・活動計画発表（1分以内）（部報 p 55参照）
2. 事業主査の方針・活動計画発表（1分以内）（部報 p 77参照）
3. 西日本区からの「コロナ基金」への寄付お願いについて（p 30）
4. その他
 - (1) メネット事業主任からの報告・連絡について
 - (2) 「紙媒体の九州部部報」の各クラブの必要部数について
 - (3) 九州部からのお知らせを、今後会長・書記にもすることについて
 - (4) 部内で定期的に話し合う機会を設けることについて（オンラインで）
 - (5) その他

○EMC シンポジウム（40分）

竹園憲二 EMC 事業主任（京都 ZERO クラブ）

中西賢一 EMC 事業主査（熊本にしクラブ）

2020年07月25日

2020—2021年度 第1回九州部評議会
議長 九州部部长 松永英明 様

提案者 役職名 九州部直前書記

氏名 桑原純一郎

2020～2021年度 九州部第1回評議会 議案・協議事項

【第1号議案】

議案名	2019-2020年度 第3回評議会議事録承認の件
議案内容	第3回評議会(ライン会議)議事録を別紙のとおり添付しましたので、ご確認、ご承認をお願いします。
提案理由	
【アジェンダ資料】	*議案のタイプ及び必要時間は必ず記入してください。 議案のタイプ <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> アイデアがほしい <input type="checkbox"/> 問題解決 <input checked="" type="checkbox"/> 決定 <input checked="" type="checkbox"/> (承認) 緊急性 <input type="checkbox"/> 緊急を要する <input type="checkbox"/> 要しない ★ 月 日までに解決の必要 必要時間 (3) 分 資料 (2019-2020 九州部第3回評議会議事録) 出席を要請すべき人 (評議員)
【提出期限】	2020年6月30日(日)必着 開催日: 7月25日(土) 会場:

2019-2020 ワイズメンズクラブ九州部

第3回評議会ライン会議・議事録

*開催日時：2020年3月14日（土）13:00～13:40

*開催方法：インターネットLINEライブ中継

*参加者数：21名

今回は、新型コロナウイルス対策のため、第3回評議会を急きょライン会議に変更した。3月7日に書記から、議決権を有する各クラブ会長17名と九州部役員5名に、『議案』とそれに関する資料を添付してメールで送信し、3月12日までに全員から返信メールをいただいた。

当日は、九州部役員等8名が熊本YMCAみなみセンターに集まり、クラブ会長又は役員13名をLINEで繋ぎ、21名参加の第3回評議会となった。なお、この議事録に5つの資料を添付している。

開会宣言・挨拶 部長 堀 隆之

議事に先立ち、議決権を有する会長・役員22名全員から議案に対する返信『承認・否認』の回答を返信メールで送付していただいたので、評議会の成立が宣言された。

【議 事】 堀部長より集計結果を発表された。

第1号議案 第2回評議会議事録承認の件 <添付資料-1>

昨年11月17日に開催した第2回評議会の議事録は、全員に承認された。

第2号議案 次々期九州部部長承認の件 <添付資料-2>

2021-2022年度九州部部長に、八代クラブ 森律子ワイズを推薦する件が、全員一致で承認された。

第3号議案 2020-2021年度部長方針・活動計画と役員承認の件<添付資料-3>

松永次期部長の方針と活動計画及び役員が、全員一致で承認された。

【報 告】

1. 九州部中間決算の報告<添付資料-4>

1) 収入の部について

予算より60万円ほど増えているが、部会において会場で使用する機器をメンバー持ち込みにして節約し、更にホテルと交渉した結果、会場使用料などを36万円値引きして頂けたことが余剰金の増加につながった。又、西日本区からのCS資金20万円を、一旦九州部を通してスピリットクラブに送金した。

2) 支出の部について

西日本区の次期会長主査研修会が延期されたので、まだ次期主査研修会参加補助金15万円は支出していない。

3) 事業費について

スピリットクラブへのCS資金で予算より増えているように見えるが、実際は小計526,414円である。繰越金は130万円ほどになる見込み。

2. 熊本地震支援金について<添付資料-5>

3月に3件のYMCA被災者支援事業への支援を予定していたが、事業が中止されたので、添付の11/7収支報告から変更無し。支援金はそのまま次期へ繰り越す。

今後、支援金の運用について堀部長より方針発表があった。

「九州部熊本地震支援金支援委員会」に一任して、九州部部長はこれを承認する。支援金の支給につ

いては、支援委員会（宮崎隆二委員長）に所定の申請書を提出いただき、当委員会で審議して承認されれば、九州部より支給することとする。事業終了後、支援事業報告書（写真付）を委員会へ提出されたい。

3. 活動報告

次の活動報告は「九州部ホームページ」に掲載した。

1. 九州部部長の報告
2. 各クラブ活動報告（11～2月）
3. 事業主査活動報告（11～2月）
4. LT委員会の活動報告
5. 新生ワイズ起こし運動の活動報告

閉会宣言・挨拶 部長 堀 隆之

以 上

2020年07月25日

2020—2021年度 第1回九州部評議会
議長 九州部部长 松永英明 様

提案者 役職名 九州部直前部長

氏名 堀 隆之

2020～2021年度 九州部第1回評議会 議案・協議事項

【第2号議案】

議案名	2019—2020年度 活動報告承認の件
議案内容	2019—2020年度の九州部活動報告を別紙のとおり報告いたしますので、ご承認を宜しくお願い致します。
提案理由	
【アジェンダ資料】	*議案のタイプ及び必要時間は必ず記入してください。 議案のタイプ <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> アイデアがほしい <input type="checkbox"/> 問題解決 <input type="checkbox"/> 決定 <input checked="" type="checkbox"/> (承認) 緊急性 <input type="checkbox"/> 緊急を要する <input type="checkbox"/> 要しない ★ 月 日までに解決の必要 必要時間 ()分 資料(2019～2020年度 九州部活動報告) 出席を要請すべき人 ()
【提出期限】	2020年6月30日(日)必着 開催日: 7月25日(土) 会場:

2019～2020年度 九州部活動報告

九州部部长 堀 隆之（熊本みなみ）

「あなたが広げるワイズの絆」を主題にやってきましたが、今年2020年に入り新型コロナウイルスの脅威で殆どの活動が止まってしまいました。前代未聞の出来事で誰も想像すらしてなかったことだし、無防備で迎えてしまった感が強くあります。こういう時こそ「適応力」が試される時ではないでしょうか？ワイズダムに則って臨機応変に対応していければと考えます。今期は8月からの「ワイズ起こし運動会議」が粛々と進み、まだ形は見えていませんが、確実に想いは深まっているように思えます。

今期の方針の一つに「サラリーマンでも出来る九州部部长」を目指して、主査や役員の見直しを行い、ネットワーク環境の整備を行い、効率と時短、つまり経費削減と出来る限りの効率化を図ってきました。

結果として、

- ① ビデオレター（DVD）に私の所信を動画にして、各会長各主査にお配りして理解を求めました。
- ② 九州部部会を各担当メンバーの献身的なご協力により黒字にすることが出来ました。
- ③ 部長始め役員主査等の予算を少し増やし、その代わりに「資料作り」を紙からデータに移行することでコストダウンを図ることに少し成功しました。
- ④ 第3回九州部評議会をライン会議で実行しました。
- ⑤

1. 九州部第1回評議会 2019年7月28日（日） 熊本YMCA中央センター

第1回九州部評議会にて時間短縮とコストダウンを図るため会長と主査の発表にプロジェクターを使用。九州部部长の方針をDVDにして、各クラブ会長にお渡ししました。

※牧野EMC主任の「EMCシンポジウム」でのお話を受け、早速、熊本みなみクラブで試験的に多数の若い世代の人をお呼びする「例会」「プロフェッショナルセミナー」試験的に導入し、12月現在ビジターが通常の2倍以上になってきています。

2. 九州部第2回評議会 2019年11月17日（日） 熊本YMCA中央センター

この中で「SDGs」の講習会を行う。講師は渡壁十郎地域奉仕・環境事業主任です。

3. 九州部第3回評議会 2020年3月14日（土）熊本みなみセンター

九州部役員が熊本みなみセンターに集まり、九州部初の第3回評議会ライン会議を開催しました。参加者は21名。

4. 「九州部部会」 2019年9月21日（土）玉名温泉ホテルしらさぎ

今期のテーマの一つでもあります、ペーパーレス化を考えました。

「記念講演」は大河ドラマ「いだてん」の主人公、金栗四三氏についてのお話で、玉名市役所・金栗四三PR推進室 徳永慎二様をお願いをしました。



5. 「EMC事業報告」

2019. 7. 28（日）第1回九州部評議会にて、牧野EMC事業主任を招聘し「EMCシンポジウム」を開催。早速一部のクラブで試験的にアイデアを導入。多数の若い世代の人をお呼びする。

九州部各クラブは新型コロナウイルスの影響で殆どのクラブで例会が開かれなかったか、開かれても、

ZOOMなどを使ったウェブ会議が行なわれていたようです。

また、一部のクラブではソーシャルディスタンスを取りながらの例会も行われていました。

6. 「Yサ・ユース事業報告」

YMCAの各ブランチにワイズ紹介コーナーを作り、お互いの理解力を進めております。第3回九州部評議会にて荒川Yサ・ユース事業主任を招聘し「YYYフォーラム」を開催予定でしたが新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

鹿児島YMCAチャリティーラン、熊本YMCAチャリティーランを実施。

YMCAインターナショナル・チャリティーラン

10月19日(土) 福岡YMCAチャリティーラン実施

12月8日(日) 熊本YMCAチャリティーラン実施

12月21日(土) 鹿児島YMCAチャリティーラン実施



Yサ・ユース事業資金援助を頂きました。(2019年12月)

事業名：YMCA熊本五福幼稚園 ホームカミングデイVol.1「ハートフルコンサート」

実施日：2019年10月16日(水)

2020年5月23日 熊本ワイズメンズクラブが、新型コロナウイルスの影響で収入が減った生活困窮世帯の子供達を支援する熊本YMCAの事業に対して70万円の支援金を贈られました。

7. 「地域奉仕・環境事業報告」

2020年11月17日、第2回九州部評議会にて渡壁地域奉仕・環境事業を招聘し「みんなで学ぼうSDGs」を開催。学びを深くしました。

地域奉仕・環境事業資金援助を頂きました。(2019年9月)

事業名：「震災後3年を迎えて、災害支援に関する映画上映&講演会開催事業」9/20決済

実施日：2019年10月12日(土)

8. 「国際・交流事業報告」 2020年1月18日 ジェイドガーデンパレスにて開催。

「鹿児島ワイズ30周年記念式典」「鹿児島YMCA10周年記念式典」が盛大に行われ、120名程の参加者があり大盛況の中、祈念礼拝や記念講演が行われました。懇親会では鹿児島YMCAのチアダンスが披露されて、鹿児島YMCAの活躍が印象的でした。

また、「熊本クラブ70周年記念例会」は新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

2019.10~2020.1に北九州クラブが沖縄クラブと2回交流を行い、福岡中央クラブや鹿児島クラブにも訪問され、計5回交流が行われました。

9. 「メネット事業報告」 2019年9月21日(土)

九州部部会にて「メネットアワー」を実施、心理カウンセラーの中原宏子様をお迎えして「子供たちの未来に残したい大切なもの」と題してお話をして頂きました。3月25日水曜日に熊本地区合同メネット例会を開催すべく準備してきたが、新型コロナウイルス感染拡大の為、感染拡大防止と参加者の皆様の健康確保を考え中止になりました。



「熊本新春合同例会」 2020年1月15日 ニュースカイホテルにて開催しました。かなりの盛り上がりで最後は恒例の全員輪を作ったの合唱でした。

最後に3月14日、第3回九州部評議会を「新型コロナウイルス」の影響で「ライン会議」で行いましたが

初めての経験でした。取りあえず出席者全員の顔を見ながら話が出来た事は、これからのワイズの会議の持ち方について一石を投じるものであったと確信致しました。一年間、本当にありがとうございました。

2020年07月25日

2020—2021年度 第1回九州部評議会
議長 九州部部长 松永英明 様

提案者 役職名 九州部直前会計
氏名 今井政文

2020～2021年度 九州部第1回評議会 議案・協議事項

【第3号議案】

議案名	2019-2020年度 決算報告及び監査報告承認の件
議案内容	2019—2020年度 九州部会計の決算報告と監査報告及び熊本地震支援金報告を別紙のとおり添付しましたので、ご確認、ご承認をお願いします。 監査 内村忠生ワイズ／熊本みなみクラブ
提案理由	
【アジェンダ資料】	*議案のタイプ及び必要時間は必ず記入してください。 議案のタイプ <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> アイデアがほしい <input type="checkbox"/> 問題解決 <input checked="" type="checkbox"/> 決定 <input checked="" type="checkbox"/> (承認) 緊急性 <input type="checkbox"/> 緊急を要する <input type="checkbox"/> 要しない ★ 月 日までに解決の必要 必要時間 () 分 資料 (2019-2020 九州部会計決算報告、熊本地震支援金報告、監査報告) 出席を要請すべき人 (評議員)
【提出期限】	2019年6月30日(日)必着 開催日：7月25日(日) 会場：

2019-2020年度 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区九州部 決算

通番	収入の部	前年度実績	今年度予算	今年度実績	備考
1	前年度繰越金	1,212,998	1,128,215	1,128,215	
2	部費収入	1,001,000	994,000	988,000	17クラブ(1人3,500円)
3	部活動支援金	154,600	153,600	150,400	100,000円+17クラブ(200円×268名)
4	西日本区メネット補助金	0	0	0	(連絡主事16名除く)
5	雑収入	7,746		311,030	部会余剰金
6	献金	10,000		0	
7	YYYフォーラム補助	50,000	50,000	0	
8	CS資金			200,000	西日本区より「災害支援映画上映会支援金」
9	九州部地震基金より				
10	ワイズおこし補助			100,000	
11	利息	6		11	
12	合計	2,436,350	2,325,815	2,877,656	

	支出の部	前年度実績	今年度予算	今年度実績	備考
13	役員活動費	100,000	200,000	200,000	部長・書記・会計
14	主査活動費	50,000	100,000	100,000	@20,000円×5名
15	次期主査研修会参加補助	90,000	150,000	0	@30,000円×5名
16	事務費	16,446	20,000	21,310	事務経費
17	通信費	760	1,000	13,112	弔電 2通
18	印刷費	401,436	360,000	356,400	部報作成費
19	会議費	55,093	50,000	0	
20	雑費(資料代)			46,000	ワークブック代金西日本区
21	振込手数料			5,584	
22	ML管理費・サーバー使用料	14,400	14,400	14,400	八代クラブノ守田ys
23	前期分未処理経費			9,973	
24	小計	728,135	895,400	766,779	

<事業費>

24	九州部学Y補助	100,000	100,000	100,000	くまもとYMCAへ送金
25	全国YMCAリーダー研修会補助	100,000	100,000	100,000	くまもとYMCAへ送金
26	西日本地区サッカー大会補助	50,000	50,000	50,000	くまもとYMCAへ送金
27	ユースコンボケーション参加補助	50,000	50,000	0	ユース 部会交通費
28	EMCシンポジウム	50,000	50,000	58,000	主任交通費 謝礼
29	地域奉仕セミナー	0	0	20,000	主任交通費 謝礼
30	YYYフォーラム	40,000	40,000	0	主任交通費 Yリーダー交通費
31	九州部メネットアワー	50,000	50,000	18,714	部会メネット準備品 講師謝金 会場費
32	新クラブ等設立支援金	100,000	0	0	
33	IBC・DBC交流支援金	0	0	0	
34	BF代表派遣支援金	0	100,000	100,000	小田ys(福岡中央クラブ)
35	九州部会メネット支援金支払	0	0	0	
36	LD委員会補助	40,000	100,000	50,000	松岡省吾ys 1名
37	九州部チャリティーラン	0	50,000	16,700	鹿児島チャリティーラン交通費補助 にしクラブ佐藤ys他
38	九州部LT委員会事業費			0	
39	CS資金			200,000	西日本区より「災害支援映画上映会支援金」
40	小計	580,000	690,000	713,414	
41	予備費(次期繰越金)	1,128,215	740,415	1,397,463	次期へ繰越金

2019-2020年度 九州部 熊本地震支援金

2019年11月7日現在

会計: 今井政文

通番	収入の部	今年度決算	備考
1	前年度繰越金	1,350,270	
2			
3			
4			
4			
5	利息		
6	合計	1,350,270	

	支出の部	今年度決算	備考
7	熊本スピリットクラブ	100,000	災害支援映画上映会 & 講演会開催事業 10/12
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
11			
12	支出合計	100,000	11/05に送金済み

13	残額	1,250,270	次期へ繰越
----	----	-----------	-------

会計監査報告書

2019年7月から2020年6月までの
ワイズメンズクラブ国際協会西日本区九州部会
の一般会計、熊本地震会計における領収書、伝票
等確認しましたところ、いずれも適切に処理さ
れていることを認めましたのでここに報告いた
します。

令和2年7月3日

熊本みなみワイズメンズクラブ

内村忠生 

2020年7月25日

2020—2021年度 九州部第1回評議会
議長 九州部部长 松永英明様

提案者 役職名 九州部部长

氏名 松永 英明

2020～2021年度 九州部第1回評議会 議案・協議事項

【第4号議案】

議案名	2020-2021年度 九州部部长方針・活動計画の承認の件
議案内容	2020-2021年度 九州部部长主題・方針・計画を別紙の通り策定いたしましたので、ご承認をお願いします。
提案理由	
【アジェンダ資料】	*議案のタイプ及び必要時間は必ず記入してください。 議案のタイプ <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> アイデアがほしい <input type="checkbox"/> 問題解決 <input checked="" type="checkbox"/> 決定 <input checked="" type="checkbox"/> (承認) 緊急性 <input type="checkbox"/> 緊急を要する <input type="checkbox"/> 要しない ★ 月 日までに解決の必要 必要時間 (3) 分 資料 (2020-2021年度 九州部部长方針・活動計画) 出席を要請すべき人 (評議員)
【提出期限】	2020年6月29日(月) 必着
【評議会開催日】	7月25日(土) WEB会議 (ZOOMを使用)

「2020-2021 年度 九州部部長方針・活動計画」

部長 松永 英明（鹿児島クラブ）

1. 部長主題

「魅力あるクラブが創る 魅力ある九州部」

～未来を信じて、今こそ率先して行動しよう!!～

2. 活動方針

あなたが考えるクラブの魅力とは何ですか？あなたが考える地域の魅力とは何ですか？十人十色の答えが返ってくるこの質問が表しているように、九州部の各クラブ、九州の各地域にはたくさんの魅力があります。その魅力あるクラブを、更に魅力溢れるクラブにしていくためには、地域に根差した活動をしている我々も魅力あるクラブ、部でなければなりません。ひとがまちを創り、まちがひとを創る。地域とワイズメンズクラブが相互に磨きあうことによって、クラブ、九州部の魅力が増していくのです。

九州部のワイズメンズクラブは、戦後の激動期に長崎から産声をあげ、その時代の変化に応じて、時代に必要とされる活動を行ってきました。様々な問題が山積しているいつの時代でも、マイナスだけでなくプラスにも成りうる混沌という時代だからこそ、今の時代に求められているものを、今を生きる我々が真剣に考え、ワイズメンズクラブだからこそ出来る活動として発信していくことで、時代に必要とされる組織であり続けられるのだと思います。

我々は地域に生かされています。地域で教育を受け、地域で生業を行い、地域コミュニティの中で生活をしています。その地域に必要とされる組織でなくては、我々の存在意義はないといっても過言ではありません。地域特有の地域資源を活かし、地域の魅力を再発見してもらうことで、改めて地域のことを好きになります。そしてその魅力を高めよう、広めようとする地域の皆さんが増えることで、活動は無限の広がりとなっていきます。地域のニーズに応え、地域に必要とされる活動を率先して展開していくことが、地域の未来に必要とされる組織であり続けられるのだと思います。

ワイズメンズクラブは、綱領と目的が定められています。イエス・キリストの教えに基づき、恒久的な世界平和を目指す我々にとっての道標というべきもので、世界中のワイズメンズクラブが様々な手法をとろうとも、常に同じ目的を目指している理由がここにあります。その道標に沿って、積極的な変革を創造し開拓する機会があるからには、国内外のクラブや国際的に活動を行っている諸団体と手を取り合いながら、ワイズメンズクラブという組織だからこそ出来るという活動を展開していく必要があります。

ひとがまちを創り、まちがひとを創る。この言葉が表しているように、ひとづくりまちづくりが両輪となってこそワイズメンズクラブの活動は効果を最大限に発揮します。まちが魅力ある市民をつくり、その市民によって魅力ある地域が形成されます。そのためにも我々ワイズメンは魅力ある一市民でなければなりません。常に相手のことを思いやり、相手の気持ちになって寄り添い行動し、相手に対して感謝の心を抱いている。そんな心温かい人で溢れるまちこそ魅力あるクラブであり、九州部であります。それを形作るためにも

我々ワイズメンは魅力ある一市民でなければなりません。

あなたの夢は何ですか？この問いかけに、子供達は十人十色の答えを返してきます。この子供達が思い描くその夢に影響を与えるのは我々が暮らす地域であり、その地域に暮らす我々大人であることを忘れてはなりません。私たち自身が生涯住み続けたいと思い、将来我が子をも住ませたいと思うようなまちを形作ることが、夢溢れる明るい未来へと繋がっていくのだと考えます。

「時代に必要とされる組織として」、「地域に必要とされる組織として」、「ワイズメンズクラブという組織として」、「ワイズメンという一市民として」をキーワードに、魅力あるクラブが創る、魅力ある九州部を目指して1年間行動していきたいと思っています。

3. 活動計画

①Yサ・ユース事業

- ・ YMC A、ユースリーダー、ワイズメンがより密になるための場を設け、情報の共有、活動の把握し信頼関係の強化に努める。
- ・ YYYフォーラムを実施します。
- ・ Yサ・ユース献金への理解を求め、全クラブが目標達成できることを目指します。

②地域奉仕・環境事業

- ・ S D G s (人類が将来にわたり健全に生存し続けるために、今の時代の私たちが考えなければならない課題と行動指針) を学習し奉仕・環境に積極的に取り組みます。
- ・ C S 献金、T O F 献金、F F 献金について理解を求め、全クラブが目標達成できることを目指します。

③EMC事業

- ・ ワイズ将来構想特別委員会と協力し、メンバーの増強を図ります。
- ・ EMCシンポジウムを実施します。

④国際・交流事業

- ・ D B C、I B C 締結クラブ同士の交流を積極的に実施し、交流の楽しさ、素晴らしさを発信し、理解してもらいます。そして、新たな締結へと導けるよう推進していきます。
- ・ Y E E P、S T E P 事業を積極的に行い、世界へ活躍できる人材育成を目指します。

⑤メネット事業

- ・ メネット事業への理解を求めます。
- ・ メネットアワーを実施します。

⑥その他

I. 新クラブ設立準備委員会設立

【北九州、福岡中央、阿蘇、鹿児島】

II. YMCA チャリティーランの関わり方

【福岡、熊本、鹿児島】

III. ワイズ将来構想特別委員会「新生ワイズ起こし運動」

【担当者】

リーダー：上村眞智子（熊本ジェーンズ）

メンバー：堀 隆之（熊本みなみ）、曾我部久、絹川昌子、内藤益男（北九州）、
小田哲也（福岡中央）、前田香代子（熊本ジェーンズ）

中堀清哲、松永英明（鹿児島） 中西賢一、木本博章（熊本にし）、
岩本守弘（熊本ネクサス）

西日本区委員会の九州部担当で岩本 悟（熊本にし）

IV. LD 委員会活動（広報）

【担当者】 リーダー：亀浦正行（熊本五福）

4. 部行事予定

①各クラブ部長公式訪問

②第1回評議会【会長・主査会／EMCシンポジウム】（2020年7月25日 土曜日）

③第39回九州部部会（2020年9月5日 土曜日 ホテルウェルビュー鹿児島）【中止】

④第2回評議会、メネットアワー（2020年12月5日 土曜日）

⑤第11回福岡YMCAインターナショナルチャリティーラン

⑥第11回鹿児島YMCAインターナショナルチャリティーラン

⑦第5回熊本YMCAインターナショナルチャリティーラン

⑧第3回評議会【会長・主査会／YYYフォーラム】（2021年3月6日 土曜日）

（以上）

2020年7月25日

2020—2021年度 九州部第1回評議会
議長 九州部部长 松永英明様

提案者 役職名 九州部会計担当
氏名 坂口 松平

2020～2021年度 九州部第1回評議会 議案・協議事項

【第5号議案】

議案名	2020-2021年度 九州部予算（案）承認の件
議案内容	2020-2021年度の九州部予算（案）を策定しましたので、ご審議・ご承認をお願いいたします。
提案理由	
【アジェンダ資料】	*議案のタイプ及び必要時間は必ず記入してください。 議案のタイプ <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> アイデアがほしい <input type="checkbox"/> 問題解決 <input checked="" type="checkbox"/> 決定 <input checked="" type="checkbox"/> （承認） 緊急性 <input type="checkbox"/> 緊急を要する <input type="checkbox"/> 要しない ★ 月 日までに解決の必要 必要時間（ 5 ）分 資料（2020-2021年度九州部予算（案）） 出席を要すべき人（ 評議員 ）
【提出期限】	2020年6月29日（月）必着
【評議会開催日】	7月25日（土） WEB会議（ZOOMを使用）

2020-2021年度 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区九州部 予算(案)

通番	収入の部	2019年度実績	2020年度予算	2019年度予算	備考
1	前年度繰越金	1,128,215	1,397,463	1,128,215	
2	部費収入	988,000	882,000	994,000	17クラブ (1人3,500円) 252名で計算
3	部活動支援金	150,400	147,400	153,600	100,000円+17クラブ(200円×237)(担当主事15名除く)
4	西日本区メネット補助金	0	0	0	
5	雑収入	311,030	0	0	部会余剰金
6	献金	0	0	0	
7	YYYフォーラム補助	0	50,000	50,000	
8	CS資金	200,000	0	0	西日本区より「災害支援映画上映会支援金」
9	九州部地震基金より	0	0	0	
10	ワイズおこし補助	100,000	0	0	
11	雑費(ワークブック代)		46,000		
12	利息	11	0	0	
13	収入合計	2,877,656	2,522,863	2,325,815	

	支出の部	前年度実績	2020年度予算	2019年度予算	備考
21	役員活動費	200,000	200,000	200,000	部長・書記・会計
22	主査活動費	100,000	100,000	100,000	@20,000円×5名
23	次期主査研修会参加補助	0	150,000	150,000	@30,000円×5名
24	事務費	21,310	25,000	20,000	事務経費
25	通信費	13,112	15,000	1,000	弔電 2通
26	印刷費	356,400	360,000	360,000	部報作成費
27	会議費	0	50,000	50,000	
28	振込手数料	5,584	6,000	0	
29	ML管理費・サーバー使用	14,400	14,400	14,400	八代クラブ/守田ys
30	On Line 会議費		25,000	0	Zoom
31	前期分未処理経費	55,973		0	
40	小計	766,779	945,400	895,400	

<事業費>

50	九州部学Y補助	100,000	100,000	100,000	くまもとYMCAへ送金
51	全国YMCAリーダー研修会	100,000	100,000	100,000	くまもとYMCAへ送金
52	西日本地区サッカー大会補	50,000	50,000	50,000	くまもとYMCAへ送金
53	ユースコンボケーション参加	0	50,000	50,000	ユース 部会交通費
54	EMCシンポジウム	58,000	10,000	50,000	主任交通費 謝礼
55	地域奉仕セミナー	20,000	10,000	0	主任交通費 謝礼
56	YYYフォーラム	0	40,000	40,000	主任交通費 Yリーダー交通費
57	九州部メネットアワー	18,714	50,000	50,000	部会メネット準備品 講師謝金 会場費
58	新クラブ等設立支援金	0	0	0	
59	IBC・DBC交流支援金	0	0	0	
60	BF代表派遣支援金	100,000	0	100,000	
61	九州部会メネット支援金支	0	0	0	
62	LD委員会補助	50,000	50,000	100,000	松岡省吾ys
63	九州部チャリティーラン	16,700	50,000	50,000	
64	九州部LT委員会事業費	0	20,000	0	
65	CS資金	200,000	0	0	
80	小計	713,414	530,000	690,000	
100	予備費(次期繰越金)	1,397,463	1,047,463	740,415	次期へ繰越金
	支出合計		2,522,863		

2020年7月25日

2020—2021年度 九州部第1回評議会
議長 九州部部长 松永英明様

提案者 役職名 九州部部长

氏名 松永 英明

2020～2021年度 九州部第1回評議会 議案・協議事項

【第6号議案】

議案名	九州部部則の改正について
議案内容	従来「連絡主事」と称していた役員名を、西日本区全体で今年度から、「担当主事」と称することになりました。それに伴い、九州部部則の、第4条、第8条3、第8条5(2)、の三カ所における、「連絡主事」という文言を、「担当主事」に改めることにします。ご承認をお願いします。(現行の部則は、この資料の最後に付けてあります)
提案理由	西日本区で変更した経緯は次の通りです。 2019 - 2020 西日本区第3回役員会 第6号議案の議案内容です。 議案は承認され代議員会でも承認されました。 ワイズとYMCAがパートナーシップの協力関係をより親密なものとし、互いに協力し合い、その働きを充実して行く気運の中にあって単なる「連絡」という名称では、その役割にそぐわないとの考えから「担当主事」と変更しその役割を望む為。ちなみに、東日本区においては「担当主事」が使用されてことも合わせ、その必要性があると考えます。
【アジェンダ資料】	*議案のタイプ及び必要時間は必ず記入してください。 議案のタイプ <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> アイデアがほしい <input type="checkbox"/> 問題解決 <input checked="" type="checkbox"/> 決定 <input checked="" type="checkbox"/> (承認) 緊急性 <input type="checkbox"/> 緊急を要する <input type="checkbox"/> 要しない ★ 月 日までに解決の必要 必要時間 (3) 分 資料 () 出席を要請すべき人 (評議員)
【提出期限】	2020年6月29日(月)必着
【評議会開催日】	7月25日(土) WEB会議(ZOOMを使用)

2020年7月25日

2020—2021年度 九州部第1回評議会
議長 九州部部长 松永英明様

提案者 役職名 九州部部长

氏名 松永 英明

2020～2021年度 九州部第1回評議会 議案・協議事項

【第7号議案】

議案名	2022-2023年度 九州部部长選出の件
議案内容	次々期部長を公募いたしますので、自薦、他薦を問わず、第2回評議会までに、部長宛てに推薦してください。 第2回評議会までに推薦者がなかった場合には、①部長指名、②輪番順位を提案します。
提案理由	まずは推薦を公募します。推薦者がおられない場合は、今期部長の指名、次に輪番順位としたいと思います。 輪番順位は、①熊本クラブ ②熊本むさしクラブ ③熊本にしクラブ となります。
【アジェンダ資料】	*議案のタイプ及び必要時間は必ず記入してください。 議案のタイプ <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> アイデアがほしい <input type="checkbox"/> 問題解決 <input checked="" type="checkbox"/> 決定 <input checked="" type="checkbox"/> (承認) 緊急性 <input type="checkbox"/> 緊急を要する <input type="checkbox"/> 要しない ★ 月 日までに解決の必要 必要時間 (3) 分 資料 (九州部 歴代部長&チャータークラブ) 出席を要請すべき人 (評議員)
【提出期限】	2020年6月29日(月) 必着
【評議会開催日】	7月25日(土) WEB会議 (ZOOMを使用)

西日本区 九州部 歴代部長&チャータークラブ

期	年度	理事	部長	所属クラブ	会長
第1期	97~98	佐々木 宣夫	河野 重昭	熊本	
97. 8. 3 チャーター		熊本むさし		SP:熊本ジェーンズ	岩本 悟
第2期	98~99	伊藤 圭介	吉松 勝郎	鹿児島	
第3期	99~00	灰谷 隅夫	大谷 賢二	博多オーシャン	
第4期	00~01	吉本 貞一郎	田上 正	熊本むさし	
第5期	01~02	吉本 貞一郎	守田 富雄	八代	
02. 4. 28 チャーター		熊本みなみ		SP:熊本	山形 継司
第6期	02~03	臼井 征郎	佐藤 典子	熊本ジェーンズ	
03. 4. 27 チャーター		宮崎		SP:熊本ジェーンズ	藤木 浩
第7期	03~04	大野 嘉宏	麻上 俊泰	北九州	
04. 4. 25 チャーター		熊本ひがし		SP:熊本ジェーンズ	平山 俊生
第8期	04~05	柴田 善朗	牧野 哲朗	大分	
第9期	05~06	佐野 文彦	草場 修二	福岡中央	
第10期	06~07	森本 榮三	立山 範子	熊本	
第11期	07~08	神谷 尚孝	岩本 悟	熊本むさし	
07. 9. 1 チャーター		阿蘇		SP:熊本ひがし	梅井 俊夫
第12期	08~09	佐藤 典子	平山 俊生	熊本ひがし	
09. 4. 26 チャーター		熊本にし		SP:熊本むさし	水元 裕二
09. 5. 24 チャーター		熊本ヤング		SP:熊本ひがし	岩本 守弘
第13期	09~10	鈴木 誠也	山田 芳之	熊本ジェーンズ	
第14期	10~11	仁科 保雄	桑原 純一郎	熊本みなみ	
第15期	11~12	浅岡 徹夫	中堀 清哲	鹿児島	
第16期	12~13	成瀬 晃三	福島 貴志	熊本	
第17期	13~14	高瀬 稔彦	入佐 孝三	熊本むさし	
14. 4. 26 チャーター		熊本スピリット		SP:熊本ひがし	柴垣 正仁
第18期	14~15	松本 武彦	亀浦 正行	熊本にし	
第19期	15~16	遠藤 通寛	五嶋 義行	阿蘇	
第20期	16~17	岩本 悟	宮崎 隆二	熊本ひがし	
17.6.10 チャーター		熊本水前寺		SP:熊本ひがし	宮崎 隆二
第21期	17~18	大野 勉	小田 哲也	福岡中央	
第22期	18~19	遠藤 通寛	上村 眞智子	熊本ジェーンズ	
18.09.01 チャーター		熊本五福		SP:熊本にし	東 菜保子
第23期	19~20	戸所 岩雄	堀 隆之	熊本みなみ	
第24期	20~21	古田 裕和	松永 英明	鹿児島	
第25期	21~22	新山 兼司	森 律子	八代	

部長 松永 英明 殿

提案者 所属・役名 熊本水前寺ワイズメンズクラブ

九州部熊本地震支援事業委員会 委員長

氏名 宮崎 隆二

第1回九州部評議会 **議案**・協議事項・提出書

【第8号議案】

議案名
「熊本地震支援金」の使途変更について
議案内容
現在予算として現預金にある「熊本地震支援金」を「熊本県災害支援金」として活用したい。 特に今回発生した「熊本県豪雨災害支援」として。
提案理由
今回発生した豪雨災害においては熊本県内において熊本地震をも上回る「70人死亡13人行方不明」(7月10日現在)となり、建物被害は7月10日現在「全壊23棟・半壊14棟・一部損壊45棟・床上浸水4580棟・床下浸水1641棟」となっています、この未曾有の災害が発生しました、7月14日「激甚災害」に指定されました、今まさに復旧に向かおうとする状況です。その様な中「熊本地震」については現在はほぼ復旧もなり仮設住宅も熊本県615戸(5月末)となっており一通りの復興も終え支援活動は一応の終息を向かえたかと考えます、そこでこのまませつかくの熊本を始め全国から熊本地震支援の為頂いた浄財を眠らせたままにするより、今こその支援金を、今回の「豪雨災害支援」を始めとし今後も起こるであろう熊本県の災害支援(今回は人吉方面含む豪雨災害支援)に当てることが出来れば、それは本来の目的から逸脱するものではないと考えます。もちろん他県での被害もありますが、この浄財はすべて熊本地震(熊本県)にあてられたものであることを考慮し、今後もこの支援金については熊本県内に限定し支援することが望ましいと考えます。 支援使途その他については、これまで通り九州部及び委員会に於いて適正に運営して

いく事で考えています（基本的には今までの方法で行う、但し今回は支援諸費用の全額を負担する（免責は無し）、1件（1か所）当たりの支援額の最大は20万とし申請方法は「事前支援申請→協議・内容検討→承認→実施報告」、予算なくなり次第終了。以上是非主旨ご理解の上、ご協議頂き「了承（承諾）」いただきたいと思います。

※既に復旧活動はスタートしています、タイムリーさが大事です。

【アジェンダ資料】 *議案のタイプ及び必要時間は必ず記入してください。

議案のタイプ 情報提供 アイデアがほしい 問題解決 決定
()

緊急性 緊急を要する 要しない ★ 月 日までに解決の必要

必要時間 () 分 資料 () 出席を要請すべき人
()

【提出期限】 月 日 (必着) 複数の議案を提出する場合はこの用紙をコピーしてお使いください。

【評議会開催日】 7月25日(土) WEB会議 (ZOOMを使用)

2020—2021年度 九州部第1回評議会
議長 九州部部长 松永英明様

提案者 役職名 熊本みなみクラブ 会長

氏名 内村忠生

2020～2021年度 九州部第1回評議会 議案・協議事項

【第1号協議案】

議案名	70歳以上会員への会費優遇処置
議案内容	<p>ワイズメンズ活動・YMCA支援活動に永く貢献してこられた70歳以上の会員が、ワイズメンズクラブへより永く在籍し続けることができるように、区費・部費を半額とし本人の金銭的負担を低減する。(区・部は会員の増減が現状と同じであれば収入が減る可能性がある 約10%～15%)</p> <p>また、クラブ会費は70歳未満の会員でその減額分を支え、クラブ全体の活動費は維持する方向で考える。(※なぜ70歳か? 70歳定年制が始まっているから)</p>
提案理由	<ol style="list-style-type: none"> 1. 永年に渡り、金銭的にも時間的にもYS,YMCAへ貢献されてきた70歳以上会員への目に見えるご恩返しが必要ではないか 2. 現在及び未来において少子高齢化による財政逼迫によって今後も年金制度が支給開始の高齢化及び年金額の減額化が進んでいく可能性が高い 3. 現状のコロナ過のようなことが繰り返されても経済的な理由での退会を思いとどまることができる 4. 会費負担が低ければ、加齢による不調等による理由で出席は難しくなったとしても在籍だけは継続しようという意識が高まる 5. 現在の西日本区及び九州部等におけるドロップアウトを防ぐ具体的な政策の一つとなりえる 6. 現在の現役世代が70歳になった時に経済的に負担が楽になる 7. 既に70歳を迎えた方へのお誘いがしやすくなる(永年貢献はないが) 8. 西日本区及びYMCAへの献金については会員各自が経済状況に鑑みて自由意思で行うことができる
【アジェンダ資料】	<p>*議案のタイプ及び必要時間は必ず記入してください。</p> <p>議案のタイプ <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>アイデアがほしい <input checked="" type="checkbox"/>問題解決 <input type="checkbox"/>決定 <input type="checkbox"/> ()</p> <p>緊急性 <input checked="" type="checkbox"/>緊急を要する <input type="checkbox"/>要しない ★ 7月30日までに解決希望</p> <p>必要時間(15)分 資料(70歳以上の会員割合のデータをお願いします)</p>

新型コロナ(COVID-19)対策特別委員会
【第2回(2020年7月)アンケート調査】

クラブ対象アンケート

<貴クラブ> クラブ名称および記入者の役職・氏名をご記入ください。
()クラブ、 記入者役職・氏名()

<問 1> 貴クラブのメンバー数についてお教えてください。

<答 1> 2020年1月半年報 _____名 → 7月半年報 _____名

STAYワイズ KEEPワイズダム

西日本区では、2020-2021年度の前期区費(7,500円/人)を免除することでクラブやメンバーが今後も活動を継続できるよう支援していく所存です。前期区費の免除によって生まれるクラブ会計の余裕金の使途については、クラブ会費・部費の減免や休会扱いするメンバーの会費補填に充てるなど、各クラブにおいて自由にお考えいただきたく存じます。

<問 2> 現在、貴クラブにおいては、新型コロナ禍の影響により「退会を検討されている方、または休会扱いとなる方」はおられますか？

<答 2> いる ()名 ・ いない

「いる」と回答されたクラブでは、上記の前期区費の免除以外にも、クラブ活性化のために資金を必要とされますか？

必要とされる場合には、コロナ基金から資金を交付する用意がありますので、別添様式により交付申請を行ってください。

クラブ活性化のための資金に係る積算方法:

コロナ禍による年間クラブ予算の実質欠損額として、
年会費額(実質分 8,000円/月・人を目途に算出します) ×
退会検討中・休会扱いの会員数()名 = _____円

ただし、基金の集まり具合により配分しますので、積算額を下回ることがあります。

ワイズの仲間を助けよう

ワイズの運動を新型コロナの惨禍で絶やすことがあってはならない。
また、縁あってワイズに関わってきたメンバーがワイズを離れざるを得ない状況に陥ることを阻止するためにみんなの心を合わせましょう。
そのためのコロナ基金を創設しました。

<問 3> 貴クラブでは、新型コロナ禍により減衰したクラブの活動を活性化するための方策や改善手段について、計画・構想をお持ちですか？

<答 3> 計画・構想が ある ・ ない

「ある」と回答されたクラブにあつては、活性化の方策や改善手段の実行のために必要な予算について、補助を希望される場合には別添様式により活性化資金の交付申請を行ってください。

活性化の方策・手段の時期、内容、規模、予算の概要等について記入：

例えば、オンライン会議の導入のため、有料契約1年分を申し込む

=24,000円、

活性化のために、特別講師招聘による体験型講演会を開催する

=100,000円 など

ただし、基金の集まり具合により補助しますので、申請額を下回ることがあります。

<問 4> 貴クラブ(あるいは部)では、新型コロナ禍により困窮しているYMCAまたは関係団体にどのような支援を実施する計画ですか？

計画をお持ちの場合は、その概要についてお教えてください。

コロナ資金の中から支援が可能であれば、個別ヒアリングを実施の上で資金交付を検討します。

支援の時期、団体名、支援内容、規模、予算等の概要を記入：

<答 4> _____

以上、ご協力誠にありがとうございました。

【アンケート・交付申請についての問い合わせ】

新型コロナ(COVID-19)対策特別委員会まで

【アンケートの回答期限】 2020年7月31日(金)

【アンケートの提出先】

メールアドレス：confiture.de.roses@ray.ocn.ne.jp

FAX：[0749-24-6326](tel:0749-24-6326) (新型コロナ対策特別委 林事務局長)

新型コロナ(COVID-19)対策特別委員会
委員長 戸所岩雄
副委員長 古田裕和

新型コロナ(COVID-19)対策特別委員会
部対象【2020年7月アンケート調査】

<あなたの部> 部の名称および記入者の役職・氏名をご記入ください。

()部、記入者役職・氏名()

<問 1> あなたの部におけるメンバー数についてお教えてください。

<答 1> 2020年1月半年報 _____名 → 7月半年報 _____名

<問 2> あなたの部において、新型コロナ禍により減衰した部の活動を活性化するための方策や改善手段について、計画・構想をお持ちですか？

<答 2> 計画・構想がある ・ ない

「ある」と回答された部にあつては、活性化の方策や改善手段の実行のために必要な予算について、補助を希望される場合には別添様式により活性化資金の交付申請を行ってください。

- 活性化の方策・手段の時期、内容、規模、予算の概要等について記入：
例えば、オンライン会議の導入のため、有料契約1年分を申し込む
=24,000円、
活性化のために、特別講師招聘による体験型講演会を開催する
=100,000円 など

ただし、基金の集まり具合により補助しますので、申請額を下回ることがあります。

<問 3> あなたの部では、新型コロナ禍により困窮しているYMCAまたは関係団体にどのような支援を実施する計画ですか？ コロナ資金から支援が可能であれば、ヒアリングを実施の上、資金交付を検討します。

計画をお持ちの場合は、その概要についてお教えてください。

コロナ資金の中から支援が可能であれば、個別ヒアリングを実施の上で資金交付を検討いたします。

- 支援の時期、団体名、支援内容、規模、予算等の概要を記入：

<答 3> _____

以上、ご協力誠にありがとうございました。

【アンケート・交付申請についての問合せ】 新型コロナ対策特別委員会まで

【アンケートの回答期限】 2020年7月31日(金)

【アンケートの提出先】 メールアドレス：confiture.de.roses@ray.ocn.ne.jp

FAX：[0749-24-6326](tel:0749-24-6326) (新型コロナ対策特別委 林事務局長)

新型コロナ(COVID-19)対策特別委員会
委員長 戸所岩雄 副委員長 古田裕和

新型コロナ対策

クラブ(・部)活性化資金交付申請書

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

新型コロナ(COVID-19)対策特別委員会委員長 様

新型コロナ禍で疲弊したクラブ(・部)を活性化するため、次のとおり資金の交付について申請します。

記

- 1. 事業名 新型コロナ禍で疲弊したクラブ(・部)の活性化事業
- 2. 予算額(別紙により積算根拠の説明も可)

(1)クラブ活性化のための資金:

年会費(実質分 8,000 円/月・人) × 該当会員数(名) = 円

(2)クラブまたは部の活性化方策・手段の実施:

時期、内容、規模、予算等の概要→ _____

_____ 円

- 3. 交付申請額 金 _____ 円
(基金の集まり具合により、申請額を下回ることがありますのでご容赦ください。)

4. 振込先

支払月日	振込先(*申請者が明記のこと)
月 日	銀行 _____ 支店 普通・当座 フリガナ 口座名 _____ 口座番号 _____

- 5. 本申請書は、クラブ事業にあつては部長を経由して、部事業にあつては直接の提出とします。
- 6. 申請年月日 2020年 月 日 【第1次申請期限】 7月31日(金)

クラブ名(_____ クラブ) 会長氏名 _____

部名(_____ 部) 部長氏名 _____

【西日本区委員会使用欄】

受付	委員会(決)	委員長承認	決定金額
月 日	月 日		円
会 計			

【申請の流れ】 クラブ(・部) → 部長 → 特別委員会 → 委員長 → 理事(報告)

緊急メッセージ

第2弾

新型コロナ(COVID-19)対策特別委員会

新型コロナ(covid-19) 惨禍で生活環境や事業環境が大きく影響を受けておられる
 クラブ・メンバーの皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

STAY WISE KEEP WISDOM

互いが互いを慰撫する為に

- 1) 次期前期の西日本区費(7500円/人)を免除する
 このことにより生まれるクラブ会計の余裕金の用途は各クラブで自由にお考えください(例えばクラブ会費・部費の減免や休会扱いするメンバーの会費の補填に当てること等でクラブやメンバーがワイズの活動を変わずに継続出来る為の支援に使う)原資は区会計の残余金、繰越し金の一部、今年度のワイズ起こし資金、国際会費・地域会費の免除(未定)等です。
- 2) コロナ基金を創設し クラブ・メンバーに支援の手を差し伸べる
 ワイズの運動を新型コロナ(covid-19)の惨禍で絶やすことがあってはならない。又、縁あってワイズ運動に関わって来て頂いたメンバーがワイズを離れざるを得ない状況に陥ることを何とか阻止するためにみんなの心を合わせましょう。その為の基金です。また、関係するYMCAの支援・関係する団体の支援等に活用することを目的に。使金は7月5日に全クラブ宛に配信するアンケート(今、具体的に何に支援を必要とされているか)の結果と基金の集まり状況を基にワイズの精神、良識、良心によって委員会の判断により配分させていただきます。

目標 2000万円
 期限 2020年 7月31日(緊急を要しますので)

ワイズがワイズを支援する為にふるってご寄付をお願いします。

新型コロナ基金 振込先

ゆうちょ銀行 ワイズメンズクラブ 西日本区事務所
 (ワイズメンズクラブニシニホンクジムショ)

ゆうちょ銀行から送金される場合 記号: 14190 番号: 46386691

ゆうちょ銀行以外の金融機関から送金される場合 【店名】四一八(読み ヨンイチハチ)
 【店番】418 普通預金 【口座番号】4638669

- 注意点** 振込依頼人(お名前)について、下記をご確認いただき必ず記載ください
- 個人名で送金される場合: お名前の頭に「C」を、クラブ名をお名前のあとに必ず記載してください
 例: 「C 個人名 ナガハマ」
 - クラブ名で送金される場合: クラブ名の頭に「CC」を必ず記載してください
 例: 「CC ヒコネシャトー」

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

「九州部部則」

第1条 (名称)

この組織はワイズメンズクラブ国際協会（以下国際協会と称す）西日本区に所属する九州部（Kyushubu District）（以下部と称す）と称する。

第2条 (目的)

部は国際協会、国際憲法および西日本区定款を遵守し、その目的を成就させるとともに、九州におけるワイズダムの発展に寄与する。

第3条 (構成員)

部は国際協会西日本区九州部に属する各ワイズメンズクラブをもって構成する。

第4条 (役員)

部は部長、直前部長、次期部長、書記、会計、事業主査、監事および部連絡主事を置く。なお、部長、書記、会計により事務局を設けることができる。

第5条 (役員を選任)

部長には、前年度の次期部長が就任する。

2 次期部長には、前年度の次々期部長が現部長の推薦を受け、且つ、評議会において承認を得て就任する。但し、特別の事情のある場合には、評議会の承認を得ることを条件に別の方法により選任することができる。

3 次々期部長は、立候補者の中から、別に定める推薦委員会の推薦を得た者が就任する。但し、立候補者がいない場合は輪番制の原則にもとづき現部長の推薦を得た者が就任する。

4 書記、会計および事業主査は、所属クラブ会長と協議のうえ部長が指名し、評議会の承認を得て選任する。

5 部の監事は評議会において選任する。

第6条 (役員任期)

役員任期は、毎年7月1日より翌年の6月30日迄とする。

第7条 (役員任務)

部長は、部を代表し部運営を総括し、評議会、役員会を招集する。

2 直前部長、次期部長は部長に協力し、部長の委任あるいは部長に事故ある時は、部長の任務を代行する。

3 書記は、部運営および会議の事務を遂行し、部長を補佐する。

4 会計は、部会計事務を遂行し、部長を補佐する。

5 事業主査は、部内各事業部門の活動を推進する。但し、国際、西日本区全体に関する活動は、部長の指示による。

6 監事は、部の行政および財政監査をし、評議会において報告する。

第8条 (評議会)

部内全クラブの総意のもとに最高決定機関として評議会を置く。評議会は毎年2回以上開催する。

2 評議会は部長が必要と認めた時に、部長が召集する。ただし、2名以上のクラブ会長が要求したときは、部長はこれを、召集しなければならない。

3 評議会は部長、直前部長、次期部長、書記、会計、クラブ役員（会長、副会長、書記、

会計、直前会長)、事業主査、監事、連絡主事をもって構成する。議長は部長がつとめる。西日本区役員、その他評議員会で認められた者の出席は認められるが、発言には議長の許可を要する。

4 評議会において審議する事項は次のとおりとする。

- (1) 部則の決定、諸規則の設定、改正および廃止
- (2) 事業計画・報告、収支予算・決算報告の決定および報告
- (3) 役員を選出
- (4) 部長または、部内各クラブからの提案事項。なお、評議会において議決した案件の中で必要に応じて、西日本区役員会に部長を通して提議することができる。
- (5) その他必要な事項

5 定数および議決は次ぎによる。

- (1) 評議会は、表決権を持つ構成員の3分の2の出席をもって成立し、議事は出席者の過半数をもって決定する。但し、同数の場合は議長の決裁による。
- (2) 評議会構成員のうち、部長、直前部長、次期部長、書記、会計、クラブ役員のうち一名が表決権を持つものとする。事業主査、監事、および連絡主事は表決権を持たない。

第9条 (役員会)

部の運営に執行機関として役員会を置く。

- 2 評議会に提出する議案は役員会にて決定する。
- 3 役員会は、部長、直前部長、次期部長、書記、会計で構成される。

第10条 (委員会)

部において必要な研究および事業を行うとき、部長は委員会を設置することができる。

- 2 委員会には部長の指導のもとに委員長を置くことができる。

第11条 (部会)

部会は部内の親睦と研鑽を図ることを目的として、部長の招集により、年1回以上開催する。

- 2 部会には、クラブの会員、会員の配偶者(メネット)および子(コメント)その他の家族が出席する。部会には、九州部以外のクラブ会員その他のゲストが出席することができる。
- 3 部会のホストクラブは原則として部長のホームクラブとする。
- 4 ホストクラブは、部長の指導により、部会開催を企画運営する。
- 5 ホストクラブは部会登録費をもって部会の一切をまかない、部会終了後にはすみやかに会計報告を行う。

第12条 (会計)

部の会計年度は毎年7月1日より始まり翌年6月30日で終わる。

- 2 部の財政は、西日本区より支出される部活動支援金、ならびに部所属会員の負担する部費をもってまかなう。
- 3 収支予算は、各会計年度に部長および事務局において編成し、評議会の議決を得なければならない。
- 4 会計は、会計年度末に会計報告を作成し、監事の監査を得て評議会の承認を得なければならない。

第13条 (事務所)

九州部の事務所は、部長の所在地におく。

第14条（細則）

部長は、部の組織、運営、および会計に関し、評議会の承認を得て細則を定めることができる。但し、本部則に抵触するものであってはならない。

第15条（付則）

本部則は、ワイズメンズクラブ国際協会日本区九州部規則として
1985年3月17日評議会へ提出
1985年9月23日評議員会で承認
ワイズメンズクラブ国際協会西日本区九州部規則として
1990年8月4日評議員会で承認
ワイズメンズクラブ国際協会西日本区九州部部則として
2002年9月22日評議員会で改正承認
2003年7月1日より施行する。